



水
の
舞
の

舞
の
水

にえ

◆ 再会した幼馴染の家でおきたこと。

あの日――
日本を離れる
間際

帰ってくるの
待ってるから――

ばいばい
カズ……

いつもクールで
無口な隣家の幼馴染が
真っ赤な顔でくれた
不意打ち

それが紫苑との
最後の想い出だ――。

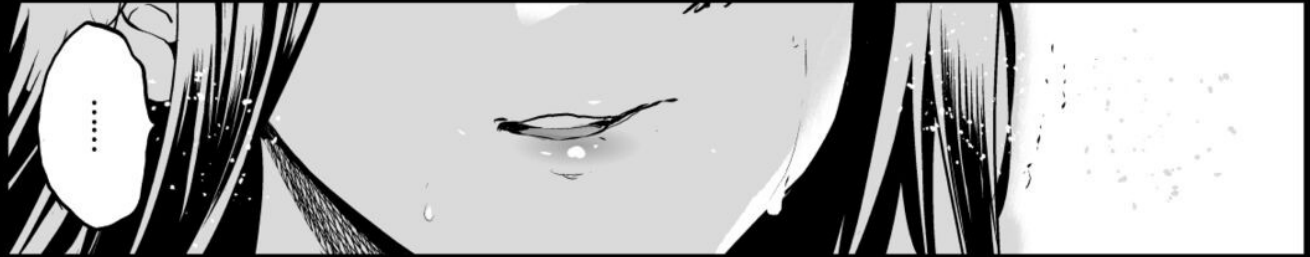
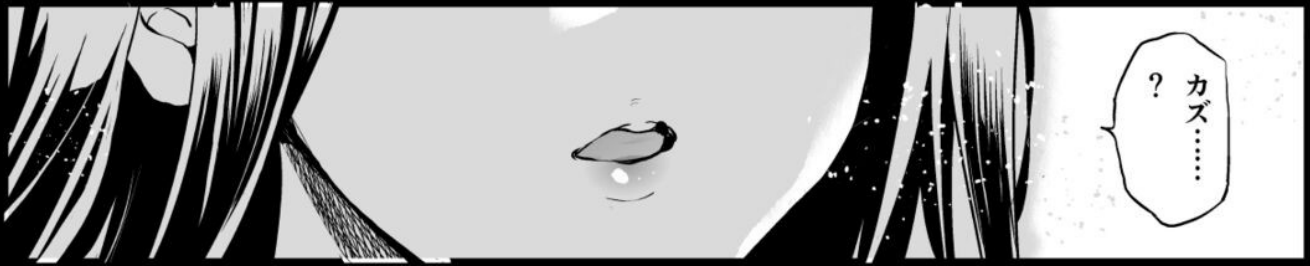


あれから
5年



よう紫苑
久しぶり

元気だった？



おかえり

『お隣の執員』
にえ

犬江しんすけ

いつ……
帰ったの？

今朝日本に
着いたばっか

へえ……

なんだよ
愛しの幼馴染に
やっと会えたのに
薄いリアクションだな

そう？

もっとこう……
ハグとか
キスとか
あるっしょ？

昔は別れ際に
熱烈なやつ
くれたじゃん

っ！

ああ

ふ……

そんなことも
……あったっけ

カズ……

あのね……

ん？

子供の時なら
いざ知らず

私にそれを
求めるなんて
すっかり欧米に
かぶれて……

どんびき……

ぐ……

あいも変わらぬ
クールキャラ……！！



彼氏なんて…



彼氏でも
できたんじゃない
なからうな？

ていうか紫苑さあ
ここ一年連絡ないし
しても返事こないしで
なんなんだよもう！

ちが…っ！



ふい

そんなの…
作れるわけないし

ただ…えっと…
忙しくて

その…ごめん
返事できなくて



はあああああ〜

そっかああ…
いないか〜っ

!?



へ…へえ

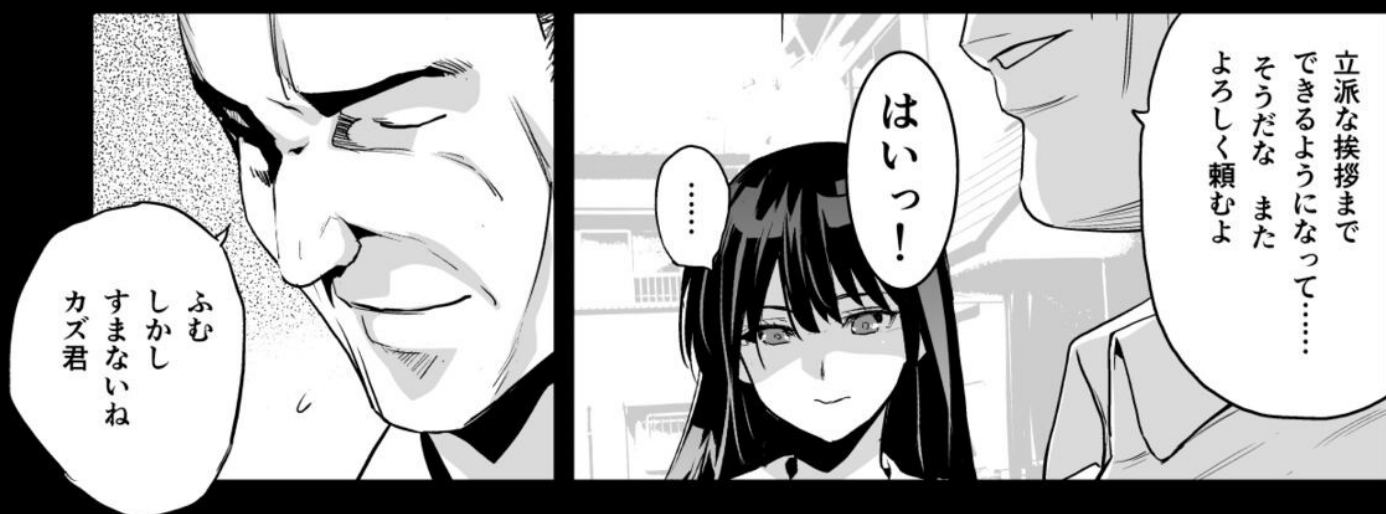
じゃまだ
フリーなんだ
…そうか

ま
ま
あ
そう…かな



は







カズ
ごめんね

逢えて
よかった

おおう…

じゃあ—
またねカズ君

えっ!
あはい



ちえっ

…なんだよ
せつかく会えたのに

それにしても
成長期の紫苑は
ともかく
おじさんも
すこし雰囲気
変わったな…

思春期の娘に
近づくなーって
かんじかねえ?

しかし…!
俺の5年越しの
愛は深いぜ
お義父さん!



カズ君か

いい男になって
帰ってきたね
嬉しいもんだ

ん…

それにお前が
「ママの遺伝子を
受け継いでる」とは
よく見ていると
思わないか?

彼の言う通り
本当に似てきたよ

ん…

あの淫乱不倫女の
ママにそっくりだ

彼も
お前がこんな
いやらしい女になつて
とは思わんだろうな

だれの……

せいでっ

あ

は

誰の？
ママと紫苑のエロい
身体のせいだな

ちが……

あうっ

んんっ！

はあ

あ……

んんっ

はっ……

ちゅば

ちゅっ

ちゅば

ちゅっ

ちゅっ

あ……

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

ちゅっ

それで？
どんな気分だい？
好いてくれてる男が
隣の家にいるのに
こんなことするのは？

はっ……ん
別に……
カズは関係ないし

ふふ……関係ないと
いいつつ
すごい反抗的な
目になってるぞ
いつもどおりに
パパと仲良くして
くれ

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は

は



あっ!!

ん.....
あっ!!?



うん

いい...いいね
紫苑その調子

ん...あ



ん

ん



ああ...素晴らしいよ紫苑
今日もきれいで
ぬるぬるのピンク色だ

パパのチンポは
どうだい?

んっ
その...
硬くて...黒くて...
父さんのおいがする

あっ

お前の好きな
においだろう?

うん...
父さんのおい
...すき...

あっ

きたっ!
集中っ!

は

もっと速く.....



さきつこ
イケ
クソ親父!

あむっつー!
んむっつー



パパも負けんぞ!



負けちゃだめっ

何じゃし...?
ゴシキヒ...

ああ...ッ
ウマイ蜜がばんばん
溢れてくるぞ!
パパのちんぽも
美味しいかい?





は♡

どうした?
早く入れて
くれ紫苑



パパと『仲良し』
してくれないのかい?



やばい...
こんな状態で
しちゃったら
すぐ.....

できます...
できるから.....

今日は変だ...
すごく敏感に
なってる...
クスリ使われて
ないのに...



あ...
は...っ



んっ...!!

ああ
挿入ったね



カズ君か？

やっぴひっ…
やだ…これ…

感じすぎ…っ
どうして…っ

さあいっぱい腰を
振ってパパを
癒やしてく…

？

えっ？

やはりカズ君のせい
だと思いが…
今日はいつもどおり
ではないね紫苑

まあ5年も
会えなかったんだ
多少は仕方がないが…

今愛し合っている
家族に集中
しないのは
失礼だろう！



ッ！！

紫苑！

そらっ！
そらっ！
パパをないがしろにする悪い子にはお仕置きだッ！

あっ

まって！
いきなりはげし……っ

あっ

このでかい乳を
使ったらこむ
つもりなんだろ！

あっ

ちが
ちがうのっ

わかってるぞ！
カズ君とセックスしたいと
思ってたんだろっ！

あっ

ちがっ…
カズはそんな

やあっ

そんな気ない…
ないけどっ…

するからっ！
ちゃんとして
するから…！
あっ

カズのこと意識
しちやってる…っ？

いつもより
きゅんきゅん
するっ

ほらっ！
してるでしょっ？
父さんのちんちんっ
ちゃんと『仲良し』してる
でしょっ！

あああっ

ふむ態度は
ともかく
まんこの
反応は上々か

よし正直ものの
まんこに免じて
『仲良し』を
続けてやろう

はい……
は……っ

あっ♡
あ♡

深いっ！
これっ…

懐かしいな
小さい頃はこうして
おしっこさせて
あげたもんだ

やっ
ひあっ

どれ
パパと一緒に
いいトコに
いこうな

あ♡
なにっ
どこさくのっ

こわいっ
おちるっ！

移動するなら
普通に…っ

あ♡
あ♡

おくらるっ
おくらるっ
おくらるっ！
おくらるっ！
おくらるっ！

あ♡

すっっ♡

ははは
大きくなったら
おしっこじゃない
汁を出すように
なったな

こわいより
きもちいい
んだらう？

あ♡
あ♡
わかんない…



着いたぞ
紫苑

は♡

は

あ♡

今からここで
『仲良し』しような



り…リビング？

ああ
リビングは
家族の間だしな
絆を確認しよう

う…うん
する…するから
おろして…



どうだ？
ベッドルーム以外も
気分が変わって
いいだろう

開放感とでも
いうのかな

うっ♡うんっ♡
新鮮かも…♡

いいっ♡

そう父さんの
言うとおりに
して…

カラダをえ
与えておけば
満足するはず

たはん♡

たはん♡

すき♡
ここのすき♡♡
♡すきい

ははは
そうかそうか

カズのことを
気にさせちゃ
だめなんだから

遠慮しないで
娘を使って♡

あーん
あーん
あーん

あーん

ああ
ようやく
ノッてきたね

ところで
お隣さんは今日から
無人じゃないが
あの2階の窓は
誰の部屋だったかな？

え……？



あ……

カズ君が気になる
ようだからね

彼の様子を伺いながら
やろうじゃないか

あ……
うそ……まって
ここ……

カズからも
見え……

カズの

部屋……

ああ……

そつだった……
この男のする
ことだ……

ただ気分転換で
こんな場所に来る
はずなかった……

はー

しかし紫苑
マジで美人に
なったよなあ

予想を
越えてたな

おっばい
でかいし……

紫苑の部屋……
正面のままかな？

前はよく着替えが
覗けたもんだったが
……

だとすると
あの2階のマドを
張っていることで

ふたたび見られる
かもしれん……

紫苑の痴態

カラダ



あああ！
すごいぞ紫苑！

さっき以上に
うねって絡まるっ！

紫苑もパパの
ちんぽが気持ち
いいんだね！

父さ……パパっ
そうっ
パパのちんちん
すごいからっ！

あ♡

は

はん
はん
はん

はん
はん

はん
はん

はん
はん

おっきい声
出ちゃうからあっ！

おねっがっ！
ここでしないで
……っ

お隣に
きこえちゃうっ！

耐えなきや！
たえなくちゃっ！

声を出せばいい
じゃないか！
お前の蕩けるような
美声を聞かせてやれ！

そらっ！

そら啼けっ！

むりっ
むりっ

聞こえる！
ぜったい
きこえるっ！

はん
はん

はん
はん
はん



みられる！
ためだめ
とめてえっ！

とめてっ！

止めろというのに
なんですすます
締め付けるんだ
紫苑

実は見られたくて
興奮してるんじゃないのか？

ちが……
ちが……
ちが……
ちが……

あ……
あ……
あ……
あ……

カズ……
見ないでっ

こっち
見ちゃだめっ！



!!

ま
まって！
いる！
ほんとにいる！

カズ……
みえてるっ！

こっち向いたらっ
見えちゃうからっ

あ……
あ……
あ……
あ……

やめてっ！

見えるっ！



おねがいつ
終わってっ！
早くイッて

ほら！ね！
わたしもイッから
イッて！

あ……
あ……
あ……
あ……

うっく！
すごいっ！

いいだろう！
今日は
ここまでだ！

カズ君を見ながら
イけ紫苑!



おお
良かったな
紫苑

あの様子なら
顔は見られて
いないから
どうとでもなるぞ

さて！
今日はお隣さん
のおかえり
パーティーだ！

親御さんも
帰国するまでは
ウチでのんびり
すると良い

紫苑の料理は
ウマいだろカズ君
おい嫁になると
おいわないかい？

うまいつす！
おもうつす！

というか……
昨日は変なところを
見せてすまないね
お隣はずっと
無人だったから
つい油断を
ホッ……

いや
こっちなんか
見ちゃって
すいません
おばさんとは
まだラブラブな
ようで……

いやはや
お恥ずかしい



ふむ
よく効く薬だな
ぐっすりだ

しかし
『離れてる間に
学んだのは
セクハラなの』……

そっくりそのまま
言われてしまうぞ
紫苑

ありえないっ！
ありえないっ！

やあっ！
カズがっ！

カズが
いるっ！
なに
かんがえてっ

なにっ
カズ君も交えて
『仲良し』の『団らん』
だよ

いつか彼も家族に
預行演習さ

あたま
おかしい！

ぎっ

ぎっ

あ

ぎっ

ぎっ

ぎっ

ぎっ

ぎっ

ぎっ

ぎっ

起きちゃったらっ
かくせないっ
ぜったい
バレちゃう!

こんな
ちかくっ…
ばれちゃ

ひぎっ
昨日より
ひどいっ
んっ

この人ごまで
壊れるのー

まず数時間は目覚めんが
クスリが効いてるうちは
夢うつだから
見ても現実とは思わんさ

むしろ昨日より
安全だよ

あんっ
あんぜんっ!?

本当?

はあ

ああ
だからね紫苑

安心して



声を出して
イキまくれ!

あああああ

あああああ!!

ま……ま……

やめっ!
あああああ!
やばいやばいっ!

すこっ!
すこっ!
なにこれっ!?

くはは!

昨日声を
出せなかった
反動だな!

カズ君の顔を
見ながら犯されて
最高だろ!

やほっ!
いっ!
あっ!

カズの前っ!
カズがさっ!
カズがさっ!

「いるのに」じゃ
なくて「いるから」
だろうマゾ豚め!

そんなっ
そんなわけな
ひっ

やだやだ!
カズの前で
イキたくなっ!



このあとちゃんと
ご奉仕するから!
いっぱいするから!

せめて
ちがうとこで!
こんなのって...

ツ!?

しおん...

カズ...う!?

知ってるぞ
今大喜びだ

私のおねがっ!
やめてっ
私の気持ち
知ってるでしょ!!

まっつよ
まっつよ

最低最低
最低っ



あ
カズが...
さわって...

しおんー

うん...
しおん...

んっ
んっ
んっ

うん...
目覚めなさい
し...

イク

おっばい...
だめ...いまはっ
ふああ

寝てる!?
寝てるよね!

だめだよ
起きたらっ

んっ

イク

イク...う



あぁ……
だめ

ありえないし
最低だけど……

これ……
おいおい

おいおい

カズくんが
触れただけで
潮吹きとは

ひどいな
彼にもかかって
いるぞ

あ……

あぁ……カズ
ごめん

舐め取ってやれ
紫苑
5年ぶりの
キスだ

カズと……
きす……

キス……

おしり

おしり



カズ...

ごめんね
...ごんな

やっと会えたのに
こんなことにな
っててごめんね



この家ね...
もうカズがすきな
お隣さんじゃなく
なってるの...



母さんはもう
いないし

父さんは
壊れちゃった

それでね
それで...



私モ

おかしく
されちゃった



へんな
くすりとお
父さんのすごい
ちんぽでっ!

ほらっ!
ほらこれ!

これでおかしく
されたの!

毎日毎日っ

だからごめん!
待ってるって
言ったけど

カズだけって
思ってたけど!

もう無理
かも...だって

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

あーん

ぐん

ぐん

ぐん

ぐん

ぐん

だつて私

父さんでイツちやう変態にされちやつたからっ

懺悔かい
紫苑

カズ君に聞こえてないのが残念だが

最低……

これっ♡
これっ♡
これっ♡

最低最低
っ!

でもそうだよなぶち込まれればクールな仮面が剥がれるくらい
パパのちんぽ大好きだもん

わたし……っ
私父さんのちんぽ好きっ

ご褒美に
一晩中出し
してやるぞ!

うんっ♡
うんっ♡

♡♡♡
父さんが満足するまでっ!

私もっ!
最低だ

ほん
ほん
ほん
ほん

ほん

たろっ

たろっ

たろっ

たろっ

たろっ

たろっ

たろっ

たろっ

たろっ

たろっ



カズは
そのままで
いつまでも
いな

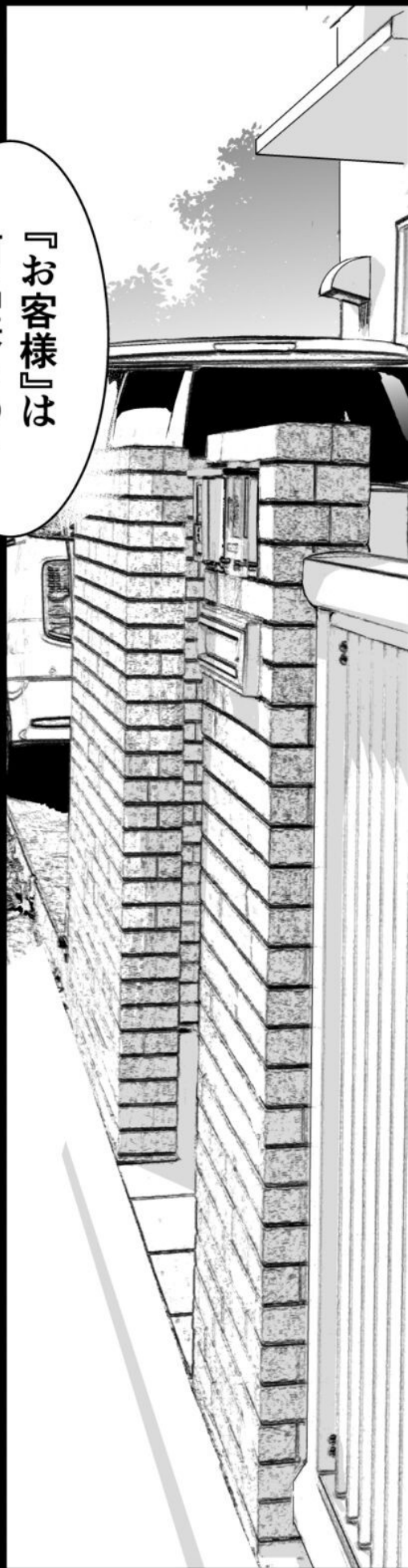


私は



私は





『お客様』は
何名来るの？

私は壊れたこの家に
捧げられた――

贄。



キャラクター設定

麻生木紫苑

あそうぎしおん

とある進学校の2年生
身長: 160cm

スリーサイズ: B92(H)cm W55cm H86cm

親しい相手以外には無口で冷たいクールビューティー
友人は極端に少ない

2年前に母が複数人と不倫の末、父の財産を持ち逃げ
母に過剰に執着していた父は精神を病んでしまい
父は憎しみと愛情を母に似てきた娘にぶつけてしまう

その後、父によるDVや性的虐待が始まるも、
初恋の幼馴染・カズの帰りを待つ約束と
壊れた父への哀れみ
また生活力がないこともあり
心を凍らせて受け入れている

『仲良し』 =
父とのコミュニケーションと
称した性交渉が日常化しており
ふさぎ込んでしまい
海外のカズと没交渉となる

突然の再会で
歪んでしまった精神が
もとに戻りかけて…

暗—いネトラレモノ描きたくて
わかりし頃の自家発電用
エロノートからネタ引っ張ってきました。
続編ではさらにかわいそうな日常が…

紙版発行日：2019.8
電子初版発行：2022.3

発行：ジンガイマキョウ

発行者：犬江しんすけ

☆

☆

<http://inu-shins.sakura.ne.jp/>
Mail inu_shins@kfd.biglobe.ne.jp

禁無断転載
18歳未満の方の閲覧は
ご遠慮ください

お隣の 誓いの 自にえ白

再会した幼馴染の
家でおきたこと。



お隣の 誓負じえの

再会した幼馴染の
家でおきたこと。

